

森を建てよう。[®]

建築家が創るHOPデザイン。



開放感をテーマに、公私の時間を楽しむ邸宅

名古屋H邸

外部の喧騒から隔絶された空間構成としながらも、開放的な生活を実現した邸宅。その空間性を象徴する、天井高3mのLDKは多人数でのパーティーに対応するレセプションスペースを兼ねています。奥行きのある敷地形状を生かし、前面道路側と主屋の中央部分に2つの中庭を設けたことで、メインとなるスペースには一日中、陽の光が差し込みます。さらに床・天井を室外へと連続させることで内と外の境界をあいまいにし、空間の広がりより強調する仕掛けが施されています。また、LDKには趣味のオーディオ機器が配置され、ゲストのおもてなしにも使われるほか、地下にも数々の收藏品を展示したスペースを設け、趣向を同じくする来客の目を楽しませます。パブリックなスペースが、さまざまな交流エリアとなっているの対照的に、2Fは心地よい家族のエリア。寝室に面したテラスにはジャグジーやアウトドアシャワーを設け、リゾートホテルのような空間に。公私いずれの時間も、心から寛げる唯一無二の邸宅となりました。